

製品安全データシート

作成：2015年06月10日

改訂： 年 月 日

1. 化学物質等及び会社情報

| | |
|-----|--|
| 製品名 | UF-コントロール (UF-コントロール -H、UF-コントロール -L) |
| 会社名 | シスメックス株式会社 |
| 所在地 | 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 |
| 連絡先 | シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 TEL：(078) 991-1911 (代表) FAX：(078) 991-1917 |

2. 危険有害性の要約

| | |
|-------------------|-------|
| GHS 分類の記載 | |
| 物理化学的危険性 | 該当しない |
| 健康に関する有害性 | 該当しない |
| 環境に対する有害性 | 該当しない |
| GHS ラベル要素 | |
| GHS 絵表示 | 該当しない |
| 喚起語 | 該当しない |
| 危険有害性情報 | 該当しない |
| 注意書き | 該当しない |
| GHS 分類に該当しない危険有害性 | 該当しない |

3. 組成・成分情報

| | |
|------------------|-------|
| 単一製品・混合物の区分 | 混合物 |
| 化学的特性に関する情報 | 溶液 |
| 危険有害成分 | |
| 化学名又は一般名 濃度 (範囲) | 該当しない |
| 化学式 | 該当しない |
| CAS 番号 | 該当しない |

4. 応急措置

| | |
|-------------|--|
| 吸入した場合 | 直ちに被災者を毛布等にくるんで安静にさせ、新鮮な空気の場合に移し速やかに医師の手当てを受ける。 |
| 皮膚に付着した場合 | 直ちに汚染された服や靴を脱がせ、付着または接触部位を多量の水を用いて洗い流す。外観に変化が見られたり、痛みが続く場合は医師の手当てを受ける。 |
| 目に入った場合 | 直ちに多量の水で十分に洗い流し、医師の手当てを受ける。 |
| 飲み込んだ場合 | 直ちに医師の診察を受ける。 |
| 応急措置をする者の保護 | 情報なし |

5. 火災時の措置

| | |
|-----------|------------------------|
| 消火剤 | 水、粉末消火剤、乾燥砂、二酸化炭素 |
| 消火を行う者の保護 | 消火作業の際は、必ず適切な保護具を着用する。 |

6. 漏出時の措置

| | |
|----------------------|--|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置 | 漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。作業者は適切な保護具（8. 曝露防止措置及び保護措置の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 |
|----------------------|--|

環境に対する注意事項
封じ込め及び浄化の方法・機材

河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
乾燥砂、オガクズ、ウエス等で吸収し、密閉できる空容器に
回収する。後で廃棄処理する。大量の場合、液体の前方に堰
を作り、後で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

適切な保護具を着用する。

安全取扱い注意事項

目、皮膚、衣服につかないように注意する。

保管

適切な保管条件

冷所(2~8℃)に密栓して保管する。

容器包装材料

密封可能な容器

8. 曝露防止及び保護措置

管理濃度

情報なし

許容濃度

日本産業衛生学会

情報なし

ACGIH

情報なし

設備対策

情報なし

保護具

呼吸の保護具

必要に応じて保護マスクを着用する。

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

必要に応じて保護眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的性状、形状、色など

白濁液体

臭い

無臭

pH

7.0

引火点

情報なし

比重(相対密度)

情報なし

溶解度

情報なし

10. 安定性及び反応性

安定性

通常の条件下では安定

危険有害反応可能性

情報なし

避けるべき条件

凍結させないこと。直射日光・粉塵等は避ける。

混触危険物質

情報なし

危険有害な分解生成物

情報なし

11. 有害性情報

急性毒性

情報なし

皮膚腐食性/刺激性

情報なし

眼に対する重篤な損傷/眼刺激性

情報なし

呼吸器感作性又は皮膚感作性

情報なし

生殖細胞変異原性

情報なし

発癌性

情報なし

生殖毒性

情報なし

特定標的臓器毒性(単回曝露)

情報なし

特定標的臓器毒性(反復曝露)

情報なし

吸引性呼吸器有害性

情報なし

| | |
|-------------------|---|
| 12. 環境影響情報 | |
| 生態毒性 | 情報なし |
| 残留性／分解性 | 情報なし |
| 生体蓄積性 | 情報なし |
| 土壌中の移動性 | 情報なし |
| 13. 廃棄上の注意 | |
| 残余廃棄物 | 法令及び各都道府県の条例等に従って適切に処理する。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 |
| 汚染容器及び包装 | 内容物を除去した後、法令及び各都道府県の条例等に従って適切に処理する。 |
| 14. 輸送上の注意 | |
| 国際規則 | |
| 国際航空機輸送協会危険物規則 | 該当しない |
| 国際海上危険物規則 | 該当しない |
| 国内規制 | |
| 陸上「鉄道／道路」 | 該当しない |
| 内陸水路 | 該当しない |
| 輸送の特定の安全対策及び条件 | 容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のないように積載し、水濡れ及び荷崩れの防止を確実に行う。 凍結させないこと。直射日光・粉塵等は避ける。 |
| 15. 適用法令 | |
| 適用される法規制 | 該当しない |
| 16. その他の情報 | |
| 一般的注意 | ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。 |